

令和 4 年度国際理解ワークショップ 進行シート

令和 4 年 7 月 7 日作成

大学名： 新潟大学タイトル： 映画と多様性と私たち

1：本ワークショップの要旨

映画は社会の多様性を反映しているのか。近年、主要な映画祭では受賞作の条件として多様性を重視しつつある。多様性を反映すると同時に多様性を促進するような映画づくりにはなにが求められるのか。社会の多様性についてその現状を、映像作品を介して紹介しながら、映画といまの私たちのあり方について議論する。

2：本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

・様々な差別について、どのような扱われ方をされてきたのか、どのような諸問題があったのかを知ってもらう

→人種、性、LGBTQ など、社会に内在する差別問題について、映画やアニメ作品の中で描写される例を用いることで実情をより深く知ってもらい、問題意識をもってもらうことを目指す。

・差別問題について、生徒側が主体となってどのように向き合うか考えてもらう

→グループごとに“多様性に焦点を当てた映画のあらすじ”を作り、発表することで多様性に富んだ社会を創生する為にはどのようなメッセージが必要なのか、どのように向き合わなければいけないのか、自身の想像力やアイデアを発揮しながら考えてもらう。

3：本トピックをとりあげる理由

国際理解を行う上で大切なこととして多様性への配慮が考えられる。世界的に大きなトピックとなっている多様性だが、日本では海外に比べるとまだ馴染みが浅い部分がある。世界で多様性に関してどのような配慮やムーブメントがあるのかを解説することで多様性の意味やその重要性を生徒に理解してもらうことが本ワークショップの目的である。そのアクションが大きい業界として映画界を取り上げて解説する。

4：活動過程 (使用時間： 90分 参加人数： 6人)

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・ 説明・動きなど	ねらい	使用する 教材・備品	予想される反応、 その他注意事項
導入：起 (25分)	<p>テーマの紹介と授業後半に行う活動についての説明</p> <p>人種の多様性について Disney 映画を用いて説明する</p> <p>変化前の映画の紹介</p>	<p>社会的多様性とは何か、その概要を説明し、その“社会的多様性”をテーマにした映画を創作してもらうということを生徒に伝える。</p> <p>公式ホームページの多様性に関する文章を紹介</p> <p>白雪姫・シンデレラ・リトルマーメイド・ダンボ・ピーターパン・おしゃれキヤット(クイズ1)を紹介</p>	<p>後半の活動の為に“社会的多様性”とは何か、そしてどのような事例や反対運動があったのか等、生徒側が主体的に活動に参加してもらえるよう促す。</p> <p>身近な Disney 映画を例に挙げて人種の多様性について考えてもらう</p> <p>今後の Disney 映画を鑑賞する際に新たな視点からストーリー等を考えてもらいたい</p>	<p>ネット設備 モニター スライド (全体を通して)</p>	<p>人種、LGBTQ、ジェンダー等、生徒側が当事者である可能性があるトピックを扱う為、言葉の選び方、伝え方等、当事者が聞いても問題のないよう心掛ける。(全体を通して)</p> <p>人種に悩みを持つ生徒がいるかもしれないので配慮が必要</p> <p>Disney 映画の熱心なファンがいるかもしれないため、事実確認を怠らない</p>

	<p>変化後の映画の紹介</p> <p>アラジン・ポカホンタス(クイズ2)・ムーラン・プリンセスと魔法のキス・モアナと伝説の海・ラーヤと龍の王国を紹介</p>			<p>ペンと画用紙 (必要かは要検討)</p>	
	<p>ジェンダーについてセサミストリートで行われている取り組みを取り上げながら説明する</p>	<p>まずジェンダーについて基本的な情報を紹介したのち、ジェンダーに関する取り組みを行っているセサミストリートについて、番組の概要・ジェンダーに基づく固定観念について扱っているエピソード・アフガニスタン版のセサミストリートでの取り組みをそれぞれ紹介する。</p>	<p>①ジェンダーについて基本的な知識を身に付け、現状を理解してもらう ②セサミストリートで行われている取り組みを通して、ジェンダーに基づいた固定観念にとらわれず、個人として尊重できるよう促す。</p>		<p>①ジェンダーについて悩みを持つ生徒に配慮する ②ジェンダーに基づく行動を正と思っている人もいることを念頭に置きながら、そのような考え方もあるとして、決して全否定しないよう心掛ける。 ③紹介するエピソードなどについては事実確認をしっかりと行ったうえで紹介する。 ④予め、セサミストリートの動画のURLを生徒と共有して、事前に見てもらうように促す。</p>
	<p>LGBTQについての説明</p>	<p>LGBTQ とは何か、また彼らの生きづらさについて、映画ボヘミアンラプソディ</p>	<p>聞いたことはあっても意味は分からない、そもそも聞いた</p>		<p>前述したように、言葉の選び方に気</p>

	<p>(時間に余裕があれば) 質問 「最近の映画やドラマ、アニメなどの映像作品において、これまで紹介した多様性を描写している事例は？」</p>	<p>一のフレディマ ーキュリーの事例を用いながら説明する。</p> <p>グループ4~5人 (後半で映画を創作するグループ)で質問について思いつく事例を出し合い、2~3グループに発表してもらう。</p>	<p>ことのないという生徒でも LGBTQ とは何かを、具体例を用いてより分かりやすいように伝える。</p> <p>アイスブレイク的な役割を担うとともに、生徒達が多様性を取り扱った作品について自分達で想起することで、多様性に対する意識を高め主体的に活動に参加してもらう。</p>	<p>を付ける。また、ボヘミアンラプソディーを全く知らない人もいる可能性も考慮して、映画のあらすじやクイーンについて詳しく説明する。</p> <p>話し合いの様子を見て、意見が挙がらないという場合も想定されるので、その時の為にヒントを用意しておく。 (例えばジェンダーなら戦隊ものの男女比率、仮面ライダーの歴代ライダーが男性しかいないことをヒントとして挙げるなどして具体例を提示することで、イメージを持ちやすくする。)</p> <p>・次のトピックとの整合性を保つようにする。 ・学校によっては</p>
	<p>これまでのまとめ</p>	<p>人種、ジェンダー、LGBTQ 等を含めた多様性についておさらいした上で、次の承</p>	<p>次のトピックに繋げるとともに、今まで紹介した多様性の</p>	

		に繋げる。	事例をまとめる。		多様性について深く学習しているところもあればそうでない学校もある為、事前にワークショップをさせていただき学校と検討して、多様性の説明内容を調整する。
--	--	-------	----------	--	--

<p>展開：承 (10分)</p>	<p>ハッシュタグ運動の説明で多様性が求められない理由を考えてもらう。</p> <p>#OscarsSoWhite, #MeToo運動がどのような経緯で起こったのか。</p>	<p>#OscarsSoWhiteは2015、2016年のアカデミー賞演技部門のノミネート者がすべて白人だったことで起こった抗議運動。</p> <p>#MeTooは性的被害に関する運動であり、映画界における有名プロデューサーの性暴力が発端となり、盛り上がりを見せた。</p>	<p>この2つの運動が昨今の映画界において多様性が求められる要因となっていることを説明する。</p>	<p>・映画界でそのような問題が起こっていたとは知らなかった。</p>
<p>発展：転 (10分)</p>	<p>ハッシュタグ運動後に映画界でどのような変化が起こったのか。</p>	<p>ハッシュタグ運動を受けて映画界での受賞作品や受賞者にどのような変化があったのか具体的な数字を用いて説明する。また映画界では多様性のためにどのような取り組みを行っているのか説明する。</p>	<p>映画界での多様性に関する運動やその後の変化を受けて多様性が現在世界でどれほど重要視されているのかを知ってもらう。</p>	<p>・多様性が世界的に重要視されているということを初めて知った。</p>

<p>まとめ：結 (45分)</p>	<p>授業の内容を踏まえて、グループごとに“多様性に焦点を当てた映画のあらすじ”を作り、発表してもらおう。その後私たちがフィードバックする。</p> <p>時間配分は学校側と要検討（グループの数や生徒側の多様性の知識量なども加味する必要があるので）</p>	<p>授業の中盤で作った4～5人のグループで集まってもらい、どのような映画を作りたいか話し合ってもらおう。</p> <p>フィードバックと同時に、映画界での多様性問題から、社会全体における多様性問題について考えなければならぬ旨の説明をして終了する。</p>	<p>多様性に富んだ社会を創生するにはどのようなメッセージが必要なのか、どのように向き合わなければならないのか、主体的に考えてもらおう。</p> <p>映画界で起こっている多様性問題を学んだうえで、生徒たちの生活の中にも多様性はあるそれについて考えなければならないことを生徒に自覚してもらおう。</p>	<p>意見が挙がらず、話し合いが進みづらくなった時に助言をできるようにしておく。</p>
------------------------	--	--	---	--

5：新型コロナウイルス感染症拡大防止のための工夫や留意点
オンラインによる非対面形式の授業

6：会場のセッティング（対面の場合のみ）

7：使用する教材

セサミストリートの動画が掲載されている URL（事前に生徒に見てもらう為）

8：参考にした資料

9：その他